

2022年度 日本工学院専門学校											
情報処理科											
ITストラテジ											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	山本 純士			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
担当教員紹介											
<p>航空券予約発券システムを運営する会社で、主に開発部門ではシステム企画や、開発プロジェクトのマネジメントを行い、営業部門では大手旅行会社や国内外の航空会社に対するシステムセールスと営業部門の管理を行う。</p>											
授業概要											
<p>この講義では、企業活動で用いられる理論と知識の基礎について学びます。企業は永続的に存続するために、現状を分析し将来に向けた計画を立てて実行していきます。これらの分析と計画立案をするにあたり、合理的に考えるための手法や社会の仕組みについて学びます。これは、企業経営に関わる者だけが理解すればいいわけではありません。ITエンジニアである皆さん自身が、変化と競争が激しいIT業界でどのように中長期的に生き延びていくか常に考える必要があります。その時に、この授業で学ぶ様々な理論と知識がきっと役に立ちます。</p>											
到達目標											
<p>本講義の到達目標は、1年次の7月、12月、1月に行われる基本情報技術者試験の午前免除試験（修了試験）、ならびに国家試験であるITパスポート試験の合格です。また、最終到達目標である基本情報技術者試験の合格に必要な応用力の習得を念頭に置き、午後問題を読み解き適切な解答を考える力を身につけるための基礎力の定着を図ります。</p>											
授業方法											
<p>この授業では、教科書に基づいた補助資料を活用しながら、講義形式で学習します。また、毎回の授業で、学習の理解度を高めること知識の定着を狙いとした課題を提示します。Zoomを使用したオンラインでの授業としますが、希望者は30719教室で受講可能です。</p>											
成績評価方法											
課題	60% 授業毎の学習内容の理解度向上と知識の定着を目的とした課題によって評価します (各課題を100点満点で採点し、60点以上を各課題の合格点とします)										
試験	30% この科目の最終授業で、課題として授業内テストを実施します										
平常点	10% 積極的な授業参加度や課題の提出状況によって評価します										
履修上の注意											
<p>本授業は、積み上げ形式で学習を進めるため、安易な理由による遅刻や欠席をしないように自己管理を求めます。また、毎回の授業において、わからないことがあれば、積極的に質問して疑問点を解消するように心掛けて下さい。万が一、止むを得ない理由で授業を欠席する場合は、欠席した回の授業動画を視聴し、教科書や補助資料も活用して自己学習を行って、翌週の授業に備えるようにしましょう。なお、他の授業同様、授業時数の4分の3以上出席しない場合は、学習不足が想定されるため、不合格とします。</p>											
教科書教材											
<p>1. ITワールド（インフォテックサーブ） 2. 授業時に配付する補助資料</p>											
回数	授業計画										
第1回	(経営科学) 数値に基づく意思決定の仕方を理解できる（生産性）										
第2回	(経営科学) 数値に基づく意思決定の仕方を理解できる（期待値、ゲーム理論）										
第3回	(経営科学) 数値に基づく意思決定の仕方を理解できる（損益分岐点分析）										
第4回	(企業会計) 企業活動における利益について理解できる（損益計算書、貸借対照表）										
第5回	(経営分析) 企業活動における財務状態について理解できる（財務指標）										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報処理科	
ITストラテジ	
第6回	(経営戦略マネジメント) 現状を分析し次に打つ手を考えるためのフレームワークを理解できる (SWOT分析、PPMなど)
第7回	(経営戦略マネジメント) 現状を分析し次に打つ手を考えるためのフレームワークを理解できる (プロダクトライフサイクル、3C分析、競争地位分析、他)
第8回	(経営戦略マネジメント) 現状を分析し次に打つ手を考えるためのフレームワークを理解できる (PDCA、CSF/KGI/KPI、他)
第9回	(企業活動) 企業活動の目的と組織形態について理解できる (CSR、コーポレートガバナンス、他)
第10回	(情報システム戦略) 情報システム戦略とシステム企画のプロセスについて理解できる (RFI/RFP、TCO、他)
第11回	(経営科学) OR/IE/QCの各種分析手法について理解できる (線形計画法、ABC分析、他)
第12回	(経営科学) OR/IE/QCの各種分析手法について理解できる (安全在庫、発注方式、他)
第13回	(法務と標準化) ITエンジニアに関わる各種法律について理解できる (知的財産、セキュリティ関連法規、他)
第14回	(法務と標準化) ITエンジニアに関わる各種法律について理解できる (労働基準法、派遣と請負、他)
第15回	総合課題 (授業内テスト) 学習内容について、総合的な理解度を図る